

平成20年6月24日

JASDAQ/Hercules (証券コード:3857)

http://www.lachd.co.jp/



ラックホールディングス LAC Holdings, Inc.

A&I

LAC



平成19年10月1日 経営統合

経営統合の目的

激化する市場競争を勝ち抜くため、 統合により経営基盤を強固なものにし 戦略的な投資を行う

両社の強みを活かし、 高付加価値ソリューションの提供を行う

重複しない顧客市場を相互に活かし、 一層の市場拡大と顧客への 取り組み強化を行う



システムインテグレーションサービス事業

- 1. 開発サービスのビジネス拡大
 - 重要顧客への営業強化
 - 高収益案件への人材再配置
- 2. 業種特化によるSI競争力向上
 - 銀行業界
 - 保険業界
 - 人材派遣業界
- 3. ビジネスモデル転換への基盤確立
 - グローバルなSIベンダーとの連携確立 (台湾ウィツ社・パートナー契約)
 - AMS·ビジネスへの布石として EZ Source 独占販売権契約

*台湾ウィツ社:グループ全体で従業員が約900人、アジアに7拠点を有する、台湾の代表的なITアウトソーシング企業***EZ Source: イージーレガシィ社が提供するSAP.COBOL開発保守ツール



セキュリティソリューションサービス事業

- 1. セキュリティ・コンサルティング・ビジネスの拡大
 - ログ統合管理、コンプライアンス管理、内部統制などの新規分野
- 2. KDDI(株)との事業提携と資本提携
 - KDDI(株)プランドによるLACのサービス販売開始
 - 共同セミナー開催などのマーケティング強化
- 3. 新規サービス(コンプライアンス管理サービス)発表
- 4. 新規ソリューション強化
 - ArcSight社、Qualys社など競争力の高い製品ベンダーとの パートナー契約締結
- 5. 名古屋オフィス(トヨタ営業部)の開設
 - トヨタ・グループ向けビジネスの拡大



グループ全体

1. 財務施策

- KDDI(株)との資本提携(株主順位2位)
- 自己株式取得消却(160万株)
- DOE 5.5% (年換算)
- 2. コスト削減
 - 管理部門集約
 - 事業所の集約
- 3. 人材リソース施策
 - SIS事業からSSS事業への戦略的なリソースの再配置(23人)
 - 即戦力人材の積極的採用 (68人)
 - LACホールディングスでの来期新卒の一括採用活動(80人)



業績〔連結〕

	平成20年度
売上高	2 1 8 . 9 9 億円
営業利益	17.71億円
営業利益率	8.1%
経常利益	17.05億円
経常利益率	7.8%
当期純利益	8.97 億円
<i>当期純利益率</i>	4.1%

ラックホールディングス株式会社 N SURANCE YSTEMS エー・アンド・アイシステム株式会社 株式会社 ラック 株式会社保険システム研究所 システムインテグレーションサービス セキュリティソリューションサービス 保険関連のITコンサルティング 株式会社ソフトウェアサービス 株式会社アクシス

事業別業績〔連結〕; 売上高

	平成20年度
システムインテグレーションサービス事業	156.52億円
開発サービス	142.04億円
ソリューションサービス	5.84億円
関連商品	8.62億円
セキュリティソリューションサービス事業	6 2 . 4 6 億円
コンサルティングサービス	16.65億円
構築サービス	4.22億円
運用監視サービス	23.00億円
関連商品	18.57億円

対処すべき課題

要望は拡大!

社会インフラとしてITは 重要度を増し顧客からの 要望は拡大

競争は激化!

企業において内部統制強化 セキュリティ対策強化が 叫ばれ、その分野での 競争は激化

IT市場環境は激変!

新たなテクノロジや ビジネスモデルの登場により、 IT市場環境は激変

進化し続けることで成長し、継続可能性の高い経営

施策

お客様重視を基点にした経営・サービス方針の展開 継続的な研究開発の推進による高品質なサービスの提供 株主持分の資産をもとにした利益配分政策の展開 高付加価値事業への人材の再配置および資本の集中 統制のとれたガバナンスのもとでのコンプライアンスの徹底 人材の多様性を尊重したうえでの人間力の養育



2.会社の現況: (5)業務の適正を確保するための体制

取締役および従業員の職務の執行が法令および定款に適合することを確保するための体制

取締役の職務の執行に係わる情報の保存および管理に関する体制

損失の危機(リスク)の管理に関する規程その他の体制

取締役の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制

当社および子会社から成る企業集団における業務の適正を確保するための体制

監査役がその職務を補助すべき従業員を置くことを求めた場合における当該従業員に関する体制

監査役の職務を補助すべき従業員の取締役からの独立性に関する事項

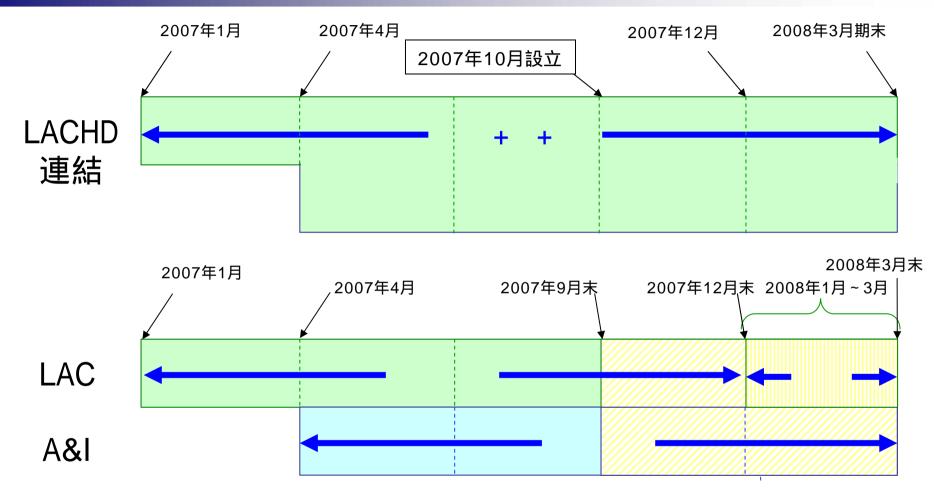
取締役会および従業員が監査役に報告をするための体制、その他の監査役への報告に関する体制

その他監査役の監査が実効的に行われることを確保する為の体制





決算期対象期間の取扱いについて



LACHDの2008年3月期通期実績は、子会社の株式会社ラックが決算期を12月から3月に変更されたことから、平成19年1月1日から平成20年3月31日までの15ヶ月決算を反映



平成20年6月24日

JASDAQ/Hercules (証券コード:3857)

http://www.lachd.co.jp/

